

平成30年度「水の日」記念行事

水を考えるつどい

開催日	平成30年8月1日(水) 14:00-17:15 (開場13:30)
会場	イイノホール (東京都千代田区内幸町2-1-1) ※裏面参照
参加	入場無料(事前申込制)
式典	主催者挨拶 全日本中学生水の作文コンクール表彰式など
第一部	基調講演 「流域の暮らしを支える水の里をもっと豊かに(仮題)」 大分県日田市長 原田 啓介 氏
	パネルディスカッション 流れの上流でも下流でも幸せになる流域の再生 ～上下流で水を考える～ ※五十音順 青山 佳世 氏 フリーアナウンサー (コーディネーター) フォレストサポーターズ 金沢 緑 氏 関西福祉大学教授 黒川 純一良 氏 内閣官房水循環政策本部 事務局長 温井 浩徳 氏 横浜市水道局水源林管理所長 原田 啓介 氏 大分県日田市長 宮林 茂幸 氏 東京農業大学教授 山田 健 氏 サントリー株式会社 サステナビリティ推進部 チーフスペシャリスト
第二部	



水は、大切でした。

私は健康と美容を意識して毎日たくさん水を飲みます。
改めて考えてみると、森や川などをめぐり、人を支え、
循環している水はとても大切な存在でした。
みなさんにとって、水はどんなものですか？

2018ミス日本「水の天使」
浦底里沙

「水の日・水の週間」関連情報はウェブサイトへ



<http://mizunohi.jp>

水の日

検索

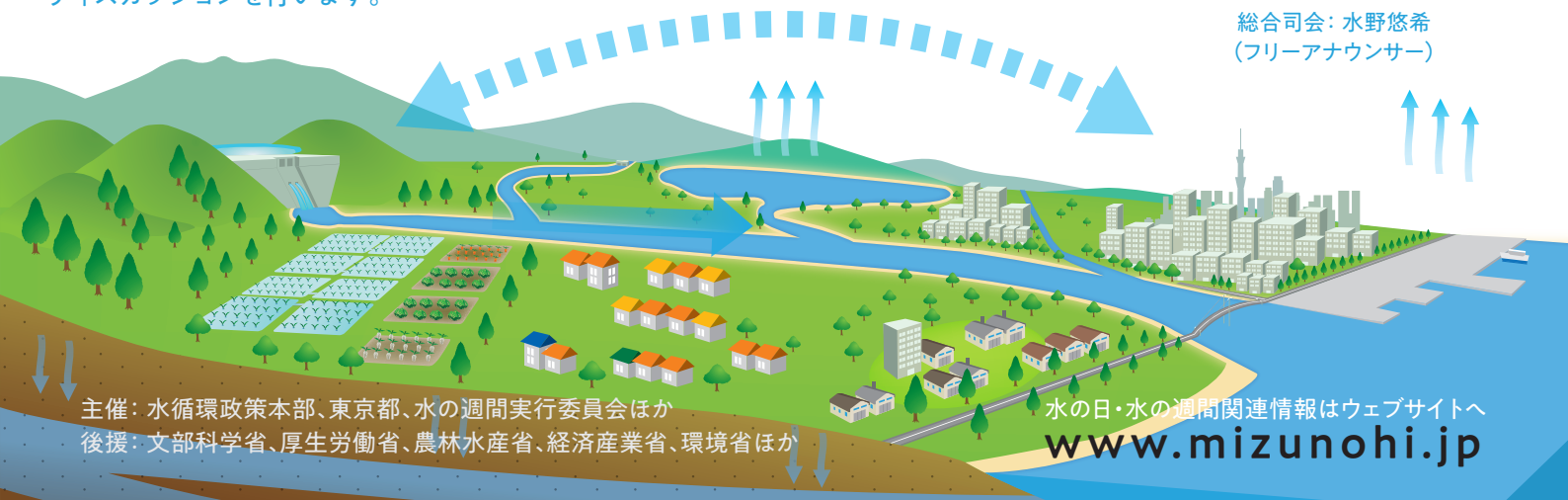
主催:水循環政策本部、東京都、水の週間実行委員会ほか
後援:文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、環境省ほか
「水の日・水の週間」に関する情報は各ホームページ(首相官邸、国土交通省、水の日・水の週間)

流域でともに生きる

平成26年の水循環基本法の制定や平成27年の水循環基本計画の策定を経て、流域で水循環を一体的に捉え、その維持・回復を図る取組や、それを地域の活性化に結びつけていく試みが行われています。

第42回水の日・水の週間を記念して開催される、「水を考えるつどい」では、水の作文コンクール受賞者表彰の後、水との関わりや魅力ある水源地域づくりをテーマとして、大分県日田市の原田啓介市長の基調講演と有識者によるパネルディスカッションを行います。

総合司会: 水野悠希
(フリーアナウンサー)



主催:水循環政策本部、東京都、水の週間実行委員会ほか
後援:文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、環境省ほか

水の日・水の週間関連情報はウェブサイトへ
www.mizunohi.jp

※予告なく内容を変更する場合がございます。

会場アクセス

イイノホール (飯野ビルディング4F)

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-1-1

- ・東京メトロ日比谷線・千代田線「霞ヶ関」駅 C4出口直結
 - ・東京メトロ丸ノ内線「霞ヶ関」駅 B2出口 徒歩5分
 - ・東京メトロ銀座線「虎ノ門」駅 9番出口 徒歩3分
 - ・東京メトロ有楽町線「桜田門」駅 5番出口 徒歩10分
 - ・JR山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線、都営地下鉄浅草線、ゆりかもめ「新橋」駅 徒歩10分
 - ・都営地下鉄三田線「内幸町」駅 A7出口徒歩3分
- ※駐車場はありませんのでご注意ください

※会場への入場受付は13時30分からお願いいたします。
時間に余裕をもってご来場ください。



URL <https://www.iino.co.jp/hall/access/>

参加申込方法

メールにて受付いたします。必要事項を記入のうえ、
7月20日(金) 17時までにお送りください。

- ①氏名(団体でのお申込みの場合は連絡担当者の氏名)
- ②電話番号
- ③職場・会社名(団体でお申込みの場合のみ記入)
- ④参加人数及び参加者全員の役職と氏名(団体でお申込みの場合のみ記入)

※申し込まれた方は、水の週間実行委員会事務局から返送するメールを印刷し、
当日控えとして持参ください。

申込先

水の週間実行委員会事務局

TEL : 048-600-6513

e-mail : info@mizunohi.jp

定員になり次第申込みを締め切ります